

かわさきしがいこくじんしみんだいひょうしゃかいぎ
川崎市外国人市民代表者会議

だい 13 期 だい 1 年 だい 2 回 だい 2 日
(第 13 期 第 1 年 第 2 回 第 2 日)

ぎじろく
議事録

1 日時 2020 (令和 2) 年 10 月 18 日 (日) 午後 2 時 00 分 ~ 4 時 30 分

2 場所 川崎市国際交流センター

3 出席者

(1) 代表者 21 人

アディテア、ワルマン、グエン、テイトウチャン、許成龍、シン、バスカ
バハドール、スカーフ、サラ、ディナ、スチエタ、スリニヴァサン、池田、
張亮、チョ、チョ、カイン、ドウマヤス、アリヤン、バテネフ、アルチョム、
ペレーラ、ラヒル、サンゲータ、ポール、ウツザル、クマル、ボソ、ミゲル
アンヘル、前田喜与美、ムハマド、アイマン、アリフ、ユデク、マルチン、尹
智夏、李、李、レイバーマン、ケビン、ンディアエ、マリ、カテリン

(2) 事務局

小川 課長、長沼 担当課長、佐藤 課長補佐、植 主任、日下部 職員、高橋
専門調査員

4 傍聴者 8 人

5 会議次第 (公開)

(1) 開会

(2) 事務局説明

(3) 議事

(4) 事務連絡

(5) 閉会

【全体会】

ペレーラ委員長「それでは、これから川崎市外国人市民代表者会議、2020年度第2回第2日を開催する。今日は、カイさん、金さん、児玉さん、劉さん、和田さんが欠席だ。それでは、今日の日程と配布資料の確認について、事務局から説明をお願いします。」

(事務局佐藤課長補佐が説明)

ペレーラ委員長「次に、前回会議のまとめについて、事務局から説明をお願いします。」

(事務局高橋専門調査員が資料1に基づき説明)

ペレーラ委員長「何か質問はあるか。(なし)それでは、議事に入る。まずは、前回決定した代表者の補充で今回から新たに会議にくわわることになったスカーフさんから簡単な自己紹介をお願いします。」

スカーフ委員「初めまして、サラと呼んでください。サンフランシスコ出身で、日本は5年目になる。川崎は3年目で、もうすぐ4年になる。これから一緒にいろいろとがんばりたいので、よろしくお願ひします。」

ペレーラ委員長「次に、2021年度会議日程について、事務局から説明をお願いします。」

(事務局日下部職員が資料2に基づき説明)

ペレーラ委員長「何か質問はあるか。(なし)では、案のとおりで賛成の人は手を挙げてください。(全員賛成)来年度の会議日程が決定したので、予定を空けておいてください。次は、部会の設置についてだ。事務局から説明をお願いします。」

(事務局高橋専門調査員が資料3に基づき説明)

ペレーラ委員長「何か質問はあるか。(なし)では、まずは部会の数と審議テーマの数について決めたい。何か意見はあるか。(なし)それでは、案のとおり部会の数は2つということで賛成の人は手を挙げてください。(全員賛成)次に、審議テーマの数については案のとおり6つでよいか。賛成の人は手を挙げてください。(全員賛成)それでは、部会の数と審議テーマの数が決まったので、実際に審議テーマを決めていきたい。審議テーマの候補について、事務局から説明とコメントをお願いします。」

(事務局高橋専門調査員が資料3-1に基づき説明)

ペレーラ委員長「それでは、15分間の休憩を挟んで審議を続けたい。」

(休憩)

ペレーラ委員長「時間になったので再開する。事務局から説明とコメントがあったが、それに対しての質問や補足説明、あるいは提案者に詳しく説明して欲しいなどあるか。」

許委員「7番のSNSを活用した情報発信について補足説明したい。窓口でのSNSのフォローの徹底は、強制という意味ではない。強制ではないが、勧めることは徹底できるのではないか。外国人の調査からも情報発信には改善の余地があると思う。もう1つ、28番の保育士の外国語習得支援についても補足したい。コメントで税金の使い方として公平性を欠いているのでは、とあったが、日本人の子どものためにもなることなので公平性を欠いているとは思わない。」

グエン委員「テーマ25番の国際交流センターの周知について補足したい。自ら情報を探さないと見つからないというのはそのとおりだと思うのだが、日本語がわからないと見つけることができない、という問題があると思う。」

張副委員長「22番の行政主導でのオンラインコミュニティの構築について補足したい。私がつくっても信頼性がないが、行政がつくることで信頼性が高くなる。市のSNSや国際交流協会のFacebookなどもあるが、どれも一方方向の情報発信だけだ。双方向のやりとりができない。コメントにあったように、ファクトチェックは必要だと思うが、そこは多文化共生推進課ができればよいのではないか。いろいろな意見がくる可能性があるということだが、炎上しないためのルールをつくれればよい。私の補足は以上だが、24番の地域貢献について提案者の池さんの補足を聞きたい。」

池委員「たしかに提案したが、具体的にどのように運営していくのかなどはまだ考えていなかった。地域貢献をしたいという思いがあって、いろいろな経験を持っている人がいると思うので、そういった経験や知見を共有できる場を設けたいというアイデアだ。まだアイデアの段階なので、これから詳しく内容を詰めていければと思う。」

ンディアエ委員「5番目の多言語資料だが、新型コロナウイルスの給付金、国勢調査、マイナンバーなどの通知書がほぼ日本語だった。外国語版を入れた方がよいのではないか。6番のフランス語の追加だが、川崎にはフランス語を話している人が19か国くらいいる。人数はベトナムやネパールより少ないが、国・地域の数は多い。ベトナム語やネパール語の資料はたまにあるが、フランス語はな

い。」

尹委員「15番の高校と大学の受験と学費に関する支援について、質問なのだがこれは奨学金の支援なのか、市外へ通う場合の交通費の支援なのか。」

ボソ委員「ここで言いたかったのは、必要な手続きのための情報や言葉の支援だ。」

ペレーラ委員長「私が提案したテーマについても補足したい。保育園・幼稚園についてだが、これは外国人だけの問題ではなく、日本人も困っている。事務局からのコメントには大幅な利用の増加や土地の確保の難しさなどが挙げられているが、だからこそ増やして欲しいという思いだ。利用料金についても、私が調べたところでは世帯年収が770万円だと世田谷区では川崎市の約半分だ。保育料を下げることは、外国人だけでなく日本人にとってもよいことではないか。」

前田委員「19番の尹さんへの質問だが、公立学校への編入支援についてもう少し具体的に教えてもらえるか。」

尹委員「これは、私の知り合いから聞いた話だが、3年くらい海外に住んでいて、戻ってきてからの受け入れや適応で困ったということだったので提案した。何か支援ができればと思ったが、あまり詳しく考えていなかった。」

ペレーラ委員長「それでは、多数決に入りたいがよいか。（異議なし）1人につき3回まで手を挙げるということをお願いする。」

- 1 ウェルカムセット【再提言】・・・ 2人
- 2 説明会／オリエンテーション【再提言】・・・ 1人
- 3 市政だより（外国人版）・・・ 1人
- 4 ホームページの充実・・・ 2人
- 5 多言語資料・・・ 3人
- 6 多言語対応・・・ 1人
- 7 SNSを活用した情報発信・・・ 2人
- 8 防災・災害・・・ 14人
- 9 雇用支援・・・ 0人
- 10 就職・転職支援・・・ 0人
- 11 年金・・・ 0人
- 12 医療・保険・・・ 3人
- 13 メンタルヘルス、メンタルサポート・・・ 2人

- 14 ごみ・・・0人
- 15 教育システム・・・3人
- 16 保育園・幼稚園・・・4人
- 17 子どものいじめ・・・2人
- 18 子ども向け交流会・・・0人
- 19 公立学校への編入支援・・・0人
- 20 ネットワークづくり(外国人)・・・0人
- 21 ネットワークづくり(外国人と日本人)・・・1人
- 22 行政主導でのオンラインコミュニティの構築・・・4人
- 23 異文化交流・・・3人
- 24 地域貢献・・・6人
- 25 国際交流センターの周知・・・1人
- 26 インターネットにおける外国人差別対策・・・0人
- 27 ホームレス対策・・・0人
- 28 保育士の外国語習得支援・・・1人
- 29 観光客の誘致・・・1人
- 30 確定申告の書類・・・0人

ペレーラ委員長「8番の防災・災害、24番の地域貢献、16番の保育園・幼稚園、22番の行政主導でのオンラインコミュニティの構築の4つは決定した。次に多いのが、5番の多言語資料、12番の医療・保険、15番の教育システム、23番の異文化交流で、この中から2つ選ぶ。」

- 5 多言語資料・・・4人
- 12 医療・保険・・・6人
- 15 教育システム・・・5人 → 9人 → 9人
- 23 異文化交流・・・5人 → 9人 → 11人

ペレーラ委員長「それでは、残りの2つは12番の医療・保険と23番の異文化交流に決まった。続いて、実行委員会報告だ。臨時会実行委員会の報告を張副委員長からお願いする。」

張副委員長「今日は資料にある6つのアイデアについて話し合った。結論を言うと、

オンラインアンケートの実施と専門家の招致の2つが残った。ただ、詳しいことは決まっていないので、この2つについて、次回の全体会で議論したい。」
ペレーラ委員長「次にニューズレター編集委員会の報告をお願いします。」

許委員「今日は編集委員長のアルチョムさんの代理で私が報告する。今日は記事と担当者を決めた。1つは、麻生区の魅力の紹介で、担当は尹さんと私だ。もう1つは、コロナ禍での家での過ごし方で、担当はグエンさんとアリヤンさんだ。残りの部分については、今日は決められなかったので次回決める。」

ペレーラ委員長「今日の議事は以上だ。事務局から事務連絡をお願いします。」

【事務連絡】

- ・災害時多言語支援センター設置訓練について

ペレーラ委員長「以上で今日の日程は終了だ。次回は11月15日の日曜日、ここ国際交流センターで開催する。これで2020年度第2回第2日の会議を終わりにする。」